
異次元世界へ行くなら・・・

テト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

異次元世界へ行くなら・・・

【Nコード】

N2249Q

【作者名】

テト

【あらすじ】

この世界とは全く違う世界を短くまとめてみました。

(前書き)

後からかけ離れる部分はあるけど、内容がわかればいいかな〜と
思います！

あなたはこの世界つまり、人間界以外の世界へ行くならどうしますか？

こんなことはあまり考えないだろう。

一般的に他の世界の例をたとえると・・・

精霊界、魔界、天界、妖精界、冥界、

この五つが代表だろう。

だが、いろんな人から聞いてみたら・・・

虚空界、夢界、鏡界などがあつた。

そんなまだ未知しれぬ世界は数えきれんほどあるだろう

そんな、中でも僕が思ったことは・・・

プラスとマイナスのエネルギーがこの世界に会ったことなんだが

予想でプラスが精霊界、天界、妖精界

マイナスのエネルギーをもった世界が冥界、魔界などだろう

だが、人間界はそのプラス、マイナスのエネルギーが飛び交う世界だ。

実際に出るのではなく感情がそう起こすのかもしれない

無の世界とか死の世界など

そおいう世界はマイナスのほうに当たるのかもしれない

いい方向に考えるとプラスもマイナスもあつたほうが便利かもしれない

喜怒哀楽の表現ができるし相手にも気持ち伝わる

悪く言えば嘘の気持ちや殺してやるなどの憎悪が悪いのかもしれない。

だから、感情すべてが悪いわけではないんだと思う

世の中にはいい人もいるからほんの一握りでも探してみることは大切だと思う。

(後書き)

そう、人間界は悪くも言えるし良くも言える・・・だから、人間にも長所や短所があるんだと思う。

読んでくれた人ありがとうございます。
これからもよろしくです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2249q/>

異次元世界へ行くなら・・・

2011年1月19日06時47分発行